



～学び 愛し 翔る 西郷小～

西郷富士

QRコード
登録お願
いします。



西郷小学校

令和元年 第12号

令和元年 6月13日

文責 校長 田中裕子

学校の取り組みより ～挨拶～

本校では、学校目標や校訓をずっと変えずにいますが、具体的な取り組みは子ども達の現状や文部科学省の教育方針に従い、少しずつ変わっています。裏面に今年度版を載せています。

その中で、豊かな心の育成のため「ふれあい道德」として、毎年一度は道德の授業を公開しています。明日道德の授業をするクラスもあります。ぜひご参観ください。

今年度は、具体的取り組みの中に、「挨拶、廊下歩行、さんづけなどの徹底、はきものそろえ」を入れています。少しずつ浸透しつつあるようで大変嬉しく思います。挨拶は特に「先に」できる子どもになってほしいと思います。大げさかもしれませんが、先にできる子ども達は、自分から人生を切り拓く力をつけていくように感じるからです。それに加え「明るく元気に」挨拶ができると、自分だけでなく周りの空気を変えられます。ぜひ、この流れを続けていきたいです。1学期も残り20数日です！

家庭学級講座 3校時 講堂

「コミュニケーションの5つのコツ」

講師：心理カウンセラー 藤田久見子先生

2年生の町探検(生活科)

先日2年生の町探検に引率。下六丁や上六丁周辺を一緒にぐらりと歩きました。見慣れた風景の子ども達もたくさんいましたが、やはりクラスのみんなで行くとまた違うようで、先生から渡された発見カードに次々と気づきを書き込んでいました。用意された紙はほぼ全員が使い切り、ビニールハウスのおいそな野菜、100円で販売されている野菜販売所、カメの家族の生息地と、次々に目をきらきらさせて「先生見て！！」と教えてくれました。用紙が足らず裏まで書いている子ども達もたくさんいました。

充実した見学になったのは、最初の指導があったからだと思います。玄関先に出た子ども達は、見学に行くことが嬉しく、並んで待つということができていませんでした。そこで、先生からの指示で再度教室に戻って並び直しとなりました。2回目は静かに待つことができ、そこからスタートとなったのです。もし1回目で出発していたらどうだったのでしょうか。時間はかかりますが、こういう指導を入れていくことが大切だと思っています。

1時間ほど同行しましたが、感心したのがもう一つ。「○○さん、見て！」と友達同士のさんづけが自然にできていたこと。今年は言葉遣いの中で「さんづけをしましょう」と学校全体でも指導しているところですが、こちらもがんばっていますね！



西郷タイムスより

先月から始めた毎月1日はニュースの日ということで、全校児童に作文を書いてもらっています。お陰様で子ども達の名前を随分覚えしました。文章から性格まで想像できるので私としては愉しみな時間です。

その中に、先日の全校集会の感想がありました。その一節に「私はお話を聞いてちょっと胸がいたくなりました。～略～ そういう人がいたら手をかしましょうかと声をかけたいとすすきさんの話を聞いて思いました。」(4年三好花和さん)ちょっと胸がいたくなった、そこに三好さんの感性の育ちを感じ取ります。この胸のつかえがどこかで小さな行動に結びつく、それこそ鈴木さんが望まれていることだと思います。

【学校教育目標】 一人一人が意識して学びの道にいそむ西郷っ子の育成』

《校訓》 ～学び 愛し 翔る 西郷小～

【めざす子ども像】

よく学ぶ子

- 進んで学習する子
- わかる楽しさを感じる子
- 自分の考えを表現する子

学

優しい子

- 誰とでも仲良くする子
- 生命を大切にする子
- 礼儀正しい子

愛

元気な子

- 元気よく挨拶する子
- 規則正しく生活する子
- ねばり強くやり抜く子

翔

【めざす教師像】

- 熱意・誠意・創意ある教師
- 授業を大切にする教師
- 組織の一員として協働する教師
- 子どものよさに気づき、生かす教師
- 子どもと保護者に信頼される教師

西郷小学校の重点項目

学力をつける

- ① 学ぶ楽しさを育て、日々の授業を充実させ、確かな学力をつける。
- ② 読解力や思考力を育てるため、読書や目的ある言語活動に親しませる。

豊かな心を育む

- ① 自尊感情を育て、いじめを生まない思いやりの心を育てる。
- ② 挨拶励行、無言掃除、正しい言葉づかいを实践させる。

保護者・地域とのスクラム

- ① 保護者に情報を公開し学校教育への関心を高め、協力をいただく。
- ② 地域の力を活用して学校運営を進める。

- ・校内研（算数）の充実
- ・スキルタイムによる基礎基本の定着
- ・豊かな読書
年間 120 冊、おすすりめ 30 冊読了で表彰
- ・学習規律の徹底（立腰の導入）
- ・ICT 利活用教育の推進
- ・新学習指導要領に対応した教育課程の実施
- ・ノート指導

- ・道徳を中心とした豊かな心の育成
- ・挨拶、廊下歩行、さんづけなどの徹底
- ・掃除指導の徹底
- ・特別支援教育、教育相談の充実
- ・正しい食習慣の推奨
- ・基礎的な身体能力の習得

- ・学校・学級便りによる情報公開
- ・HP の週 1 回以上発信
- ・授業参観、PTA 行事への参画【80%以上】
- ・生活科や総合的な学習の時間における人的、物的資源の活用
- ・学校評価の活用とスピーディな改善